

寒中お見舞い申し上げます。



寒暖の変化の激しい新年を迎えておりますが、会員の皆様方には健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、相次ぐ台風の襲来で「盆踊り大会」が中止となりました。

また、8・20には未曾有の土砂災害に襲われ多くの尊い人命と家屋の甚大な被害を受けました。改めて心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

広島土砂災害は安全だと思っていた毘沙門台団地でも被害が出ました。

一時期、51世帯（47家族）137名の皆さんが小学校での避難生活を経験しました。

敬老会祝賀会、秋祭りも中止となり安心安全なまちづくりを進めるうえで私たちに新たな課題を教えてくださいました。諸行事が中止された中で私たちは、「親子3代ふれあい祭り」「芋煮会」「餅つき大会」「高齢者訪問」等、近所・近隣の共助づくりと、地域の新たな絆づくりに積極的に取り組み大きな成果を得ることができました。

毎日のように公園に響く「グラウンドゴルフの歓声」、「唄声サークル」の活発な活動をはじめ高齢者の趣味や文化活動の活性化に取り組み、多くの住民の皆さんに喜んでいただきました。

通学路には寒い日も雨の日も「子供たちへの目配り・気配り」見守り活動に取り組む人たちの姿、小学校の校門で毎朝、校長先生を先頭にした「おはようございます」の音が響きます。

また、団地住民の皆さんのまちづくりアンケートに協力を頂き、回答者の70%以上の人達が

この町に住み続けたいと回答されました。買い物、坂道対策など課題も見えてきましたが、団地のどこかで新築や改築のつち音が聞こえます。高齢化は避けようがありませんが、若い人たちにも魅力ある街づくりを進め、子供たちの歓声が聞こえる街、高齢者の笑顔の歓びが聞こえる街、の実現を目指した毘沙門台の街づくりを一層推進したいと思います。

会員のみなさんには引き続きお力添えをくださるようよろしくお願いいたします。



平成27年1月吉日

第2 毘沙門台町内会役員一同
あおぞらこども会役員一同
さざなみ会役員一同
民生委員・児童委員協議会



餅つき大会開催

12月21日の大雪で、どうなることかと案じた天候も、当日は暖かく好天に恵まれ、開催することが出来ました。各部所を担当していただきました支援者の方々には、前日から、石臼、杵、薪、かまどの準備、会場の TENT 張り、机、椅子の準備、餅つき機の借り受け、洗米物品の準備等、万全に用意して頂きました。当日は早朝よりかまどに火入れをされました。60kg 用意されたもち米が次々に蒸しあがり、2台の石臼で威勢のいい餅つきが始まりました。子ども達の餅つき体験で賑い、屋内では2台の餅つき機と、餅きり機をフル稼働させ支援者の手により丸められました。



支援隊と大勢のお手伝いで

長寿の方々への紅白のお祝い餅230人分が、用意された宛名別のビニール袋に詰められ、お届けする準備をしました。

各テントでは黄な粉餅、大根おろしの絡み餅、ぜんざいがふるまわれました。子ども達は黄な粉餅が特に好きだったようで接待係をてんでご舞いさせました。

100名近い子ども達と参加者で400名を超す大盛況の餅つき大会となりました。町内会、さざなみ会、子ども会のご協力の賜物であり、町民の皆さまの子どもを大切に思うお気持ちであると強く感じた餅つき大会となりました。心より感謝申し上げます。

福祉部 淀川貞子



おいしいね



紅白のお祝い餅



福祉部とお手伝いの皆さまで

朝早くからの集まりとても楽しみにしていた様子の子供達。普段体験できない、臼と杵での餅つきを体験させてもらったり、いろいろな味のお餅をお腹いっぱい食べて大満足でした。

竹とんぼやバルーンで遊べるコーナーもあり、帰りには紅白餅のお土産もいただきました。昔遊びに続き又地域の方との繋がりを強く感じた一時でした。有難うございました。

あおぞら子供会 会長 佐々木由紀子

見守り 新鮮情報

第210号

事例1 牛乳をカップに入れて**電子レンジ**で温めたら、**爆発音**がして半分以上の牛乳が庫内に**飛び散った**。今まで毎日のように同様の方法で牛乳を温めていたが、このようになったのは初めてだ。(70歳代 男性)

事例2

みそ汁の入った鍋を**ガスこんろ**で温め直したところ、みそ汁から突然ポンと**破裂音**がして中身が**飛び散り**鍋も飛んだ。
(60歳代 女性)



飲み物や汁物の**突沸**に注意

ひとこと助言



- 飲み物等を加熱した場合、爆発するように沸騰し、中身が飛び散る「突沸(とっぷつ)」という現象が起こることがあります。突沸は前触れなく起こるため、やけどを負う恐れがあります。
- 電子レンジで飲み物等を温める場合は、温めすぎないようにしましょう。取り出した際の振動や、取り出した後に砂糖を入れるなどの刺激が加わると突沸することもあります。温めすぎた飲み物はすぐに取り出さず、扉を開けないで1～2分冷ましましょう。
- ガスこんろやIHクッキングヒーターを使ってみそ汁等の液体を温め直すときは、火力を弱めにし、かき混ぜながら行いましょう。

発行：独立行政法人国民生活センター 本文イラスト：黒崎 玄

2015年1月15日

広島消費生活センター 電話082-225-3300 第2毘沙門台町内会 防犯部

『火の用心！消えたかな！確認、確認、再確認』

恒例の年末防火夜回りを実施



12月26日（金曜日）午後7時～

消防車「上安消防署と大須分団」と一緒に
町内を巡回する

恒例の子供会、町内会合同の防火夜回りをおこない63名が参加者しました。



火の用心！消えたかな！確認か、確認、再確認

寒風の中、元気な声で呼びかけました。

自主防災部



2 月 度 の お 知 ら せ

防災講習会開催予定

8. 20の土砂災害より5ヶ月が経過しました災害の教訓を生かす為、自分の命

は自分で守るためにどうすればよいかを考えるため下記日時に、減災塾 塾長の籠田 純士 先生をお迎えして、「ゲリラ豪雨・大規模土砂災害から身を守るために」と題して毘沙門台地区における避難方法について学びます。

日時：2月22日（日曜日）PM1：00～3：00

場所：毘沙門台小学校体育館

出来るだけ多くの方の参加をお願いします。

学区社会福祉協議会・3町内会・自主防災部会連合会

地域コミュニティ講座

第12回 地域コミュニティ講座を開催します。

講 師：満嶋 明 先生

元広島文化学園大学 副学長

演 題 『習俗と地域のきずな』

開催日 平成27年2月25日（水）

10：00～12：00

場 所 学区集会所（ピュアクック隣）

問い合わせ：民児協：牧原（879-9720）

訃報(謹んでお悔やみ申し上げます)

満尾 美智子	4丁目25-25	平成26年11月30日（88歳）ご逝去
重本 明	3丁目26-32	平成27年 1月16日(84歳) ご逝去
仁村 忠治	3丁目 4-15	平成27年 1月16日(75歳) ご逝去